

BJ ジャーナル創刊に寄せて

BJ ジャーナル編集長
堀井恵子

2010年にビジネス日本語研究会が発足してから7年間、研究会では、国際大会を含め、毎年、研究発表の機会を作ってきました。また、日本語教育学会、異文化間教育学会、留学生教育学会などをはじめ、ビジネス日本語に関する研究発表もここ数年、国内外で増えてきています。2018年にヴェネツィアで行われる日本語教育国際大会のメインシンポジウムにおいてもビジネス日本語をテーマとしたパネルセッションが開かれます。

これらから、ビジネス日本語教育研究に特化した研究誌が必要だと考え、BJジャーナルの創刊を提案、研究会の了解を得て、このたび、創刊の運びとなりました。

創刊号には、投稿論文から査読の結果、3編の実践ノートを、また、別途3篇の依頼論文が掲載されています。

ビジネス日本語教育研究という分野の性格から、企業の方からの投稿も広く募りたく思っていたところ、投稿をいただきました。また、これからこの分野の研究を広げていく若手の研究も掲載されています。

引き続き、BJジャーナルの発行を行い、BJ教育研究の質的向上が図れればと願っています。

第2号の募集も間もなく始まります。学習者と社会からのニーズの大変高いビジネス日本語教育に関する研究の活性化のため、多くの方からの投稿を期待しています。

応募要領は研究会ホームページをご覧ください。